

発表項目 (行事名)	令和6年度北海道石油コンビナート等総合防災訓練の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	1 日時 令和6年10月17日(木) 14:00～15:40 2 場所 ENEOS 株式会社製造部室蘭事業所 (室蘭市陣屋町1丁目172番地) 3 主催 北海道石油コンビナート等防災本部 4 共催 室蘭市 5 訓練目的 大規模な地震災害発生時における特定事業所及び防災関係機関の災害対応の確認、連携強化及び即時対応能力の向上を図る。 6 訓練想定と概要 当日14時頃、胆振中東部を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生し、室蘭市で震度5弱を観測。室蘭地区の石油コンビナート等特別防災区域において、油流出やタンク火災等の災害発生。現地本部設置訓練、流出油防除訓練(陸上及び海上)、救出救助訓練、火災防除訓練を実施する。		
参考	○ 本訓練は、石油コンビナート等災害防止法に基づき、昭和52年から道内6つの地区において、隔年で実施。(令和4年度は参観制限対応) ○ 室蘭地区での訓練は、平成24年以来の12年ぶり。 ○ 訓練参加機関は、12機関 約150人 (室蘭市消防本部や室蘭海上保安部、北海道警察本部など)		

報道(取材)に当たってのお願い	○ 訓練会場は特別防災区域のため、立入制限をしています。 ○ 取材を希望される報道機関は、別紙「申込書」を以下にお申し込み下さい。 ・申込先：胆振総合振興局 地域創生部危機対策室 ・方法：FAX (0143) 22-5170 ・期 日：10月10日(木)まで ・その他：施設の保安上の理由により申込がない報道機関は入場できません。 ○ 訓練会場へ入場される際は、腕章等により報道機関名を明示願います。 ○ 訓練会場は特別防災区域のため、立ち入り可能な場所の制限をしています。ヘルメットは不要ですが、係員の指示に従ってください。 ○ 施設の保安上の理由により、訓練場面以外は撮影されませんよう留意してください。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)道政記者クラブ	

担当 (連絡先)	総務部危機対策局危機対策課 (担当：課長補佐 堀井) TEL 011-204-5009 直通 胆振総合振興局地域創生部危機対策室 (担当：主幹 鈴木) TEL 0143-24-9507 直通		
-------------	---	--	--

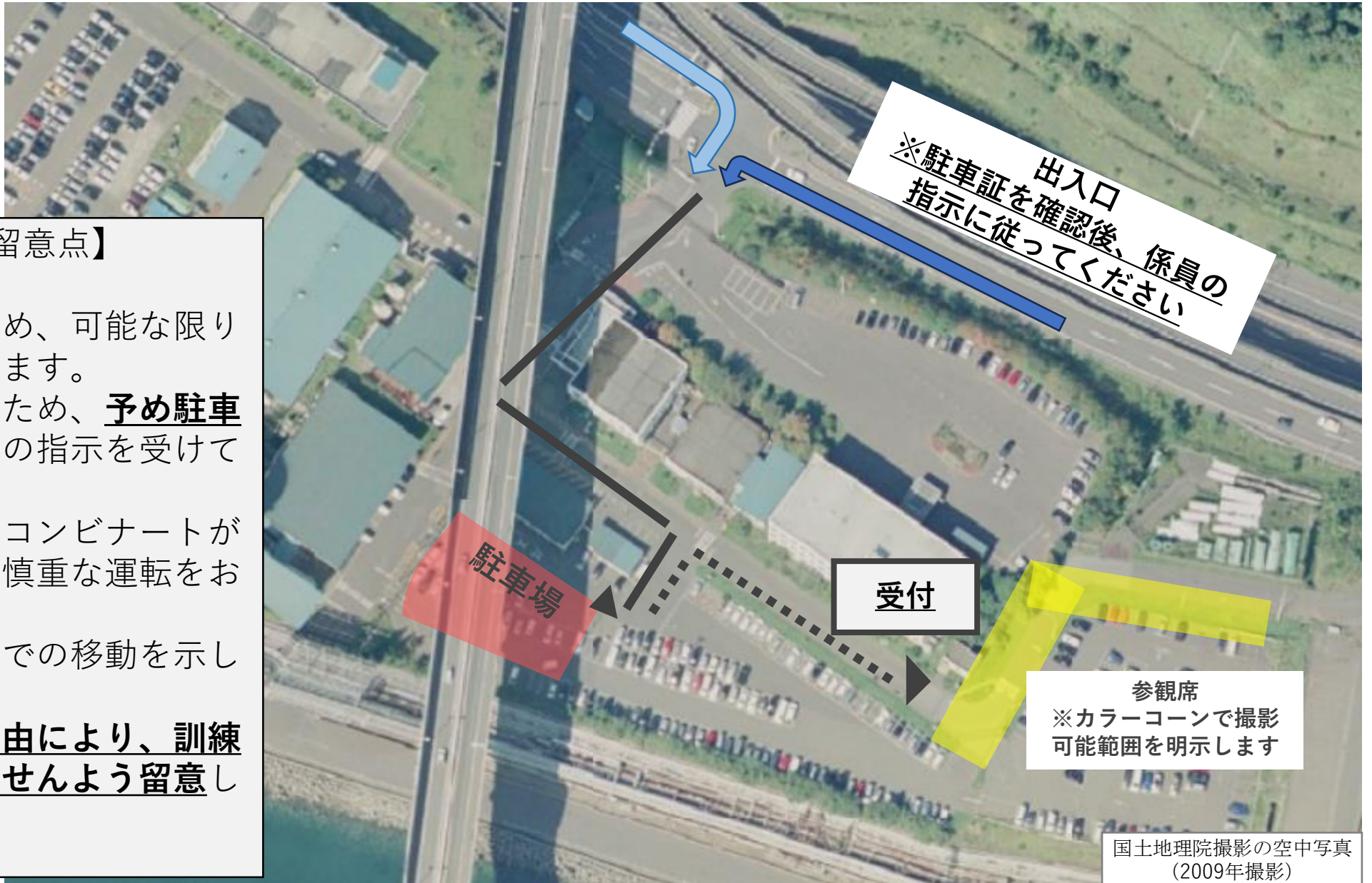
【訓練会場図まで】



【訓練会場図（入場～参観席まで）】

【来場する際の留意点】

- 道路の混雑を避けるため、可能な限り**左折で入場**をお願いします。
- 入場口の混雑を避けるため、**予め駐車証を車内に提示**し係員の指示を受けて下さい。
- 訓練当日も通常どおりコンビナートが稼働していますので、慎重な運転をお願いします。
- 実線が車、点線が徒歩での移動を示しています。
- 訓練会場の**保安上の理由により、訓練場面以外は撮影されませんよう留意**してください。



令和6年度北海道石油コンビナート等

総合防災訓練 取材申込書

取材を希望される報道機関におかれましては、必要事項を記入の上、10月10日（木）までに、FAXでお申し込みください。

お申し込み先 { 胆振総合振興局 地域創生部危機対策室
FAX : 0143-22-5170 }

報道機関名		
支社・支局名		
氏名（全員）		
駐車場の利用	あり（ 台） ・ なし	
中継車の乗り入れは ご遠慮ください	車両番号 (すべての車) 例：室蘭〇〇〇あ〇〇〇〇	
連絡責任者	氏 名	
	駐車証郵送先	〒 —
	携帯電話番号	
	FAX番号	

※ 入場される場合は、駐車証が必須となります。駐車証がない場合は、入場できない場合もありますので、必ずご持参し、予め車内に提示してください。

レンタカー等でご来場の場合は、車両番号欄は「レンタカー」と記載して下さい。